Sense Island　-感覚の島- 暗闇の美術島 2021

Sense Island　Sarushima Dark Museum 2021

プレス資料　2021.08.05

2021 年のテーマは「音」

2019 年秋、横須賀の無人島「猿島」において「Sense Island - 感覚の島-」を開催しました。携帯を封印し、暗闇の中で自分の感覚を研ぎ澄ませて猿島の自然と作品と対峙するこの芸術祭は、人との対峙ではなく自然と時間と感覚に向かい合う唯一無二の芸術祭として実施することができました。

テクノロジーや時間の概念を取り払い、猿島にある自然の文脈を感じ自分自身と向き合うような作品や体験を通して、元々私たちが持っていたであろう”感覚”をもう一度取り戻したい。これまでの生活が激変した今だからこそその思いを強く持ち、今年は「音」をテーマの根底に、秋に再び猿島で開催いたします。

齋藤精一 JIKU #004 SARUSHIMA　Sense Island 2019 年の展示風景

開催概要

■タイトル　Sense Island　-感覚の島-　暗闇の美術島 2021（英語表記：Sense Island　Sarushima Dark Museum 2021）

■開催日時　一般会期　2021 年 10 月 30 日 [土]～12 月 19 日 [日]　会期中の金土日および祝日と 11 月 22 日 [月]　＊26 日間

■開場時間　日没以降予定

■会場　猿島一帯 (神奈川県横須賀市猿島 1 番)

■料金　9 月初旬発表予定　＊9 月下旬よりチケット発売開始予定

■URL　https://senseisland.com

■主催　Sense Island 実行委員会（横須賀集客促進・魅力発信実行委員会、株式会社アブストラクトエンジン、株式会社トライアングル）

■助成

JAPAN CULTURAL EXPO　文化庁

令和 3 年度文化資源活用推進事業

神奈川県川崎競馬組合が主催する「川崎競馬」の利益配分金を活用した神奈川県市町村自治基盤強化総合補助金対象事業

■共催、協賛、後援、協力　順次発表予定

■参加アーティスト（50 音順）　井村一登、小野澤 峻、忽那 光一郎、筧 康明、齋藤精一、中﨑 透、細井美裕、mamoru、毛利悠子　ほか予定

■タイアップアーティスト　株式会社博展、ArtSticker（株式会社 The Chain Museum ＊アーティストは後日発表）

■連携イベント　順次発表予定

プロデューサーメッセージ

人は昔から自然と共生していました。そこから文明は生まれ、文化となり発展し続けています。
しかし、ときに人は人間の進化の速度が遅いがゆえに、 自分たちの環境を強制的に変化させ、その行為によって、ときに自然を滅ぼし、 多くの過ちを引き起こしてしまいました。
今の時代は「人間中心」を再定義する時だとも言われています。
Sense Island - 感覚の島- では、唯一無二の存在である自然島 猿島 だからこそ、知らずのうちに人工的に作ってしまった感覚を取り払い、テクノロジーや時間の概念を取り払い、 猿島やそこにある自然の文脈を、そしてその文脈を感じるために自分自身と向き合うような作品や体験を通して、我々が失ってしまった"感覚"をもう一度取り戻す試みを行います。
これまでの生活が一変した今、もう一度自分と自分の感覚を、猿島で対峙させてほしいと考えています。

SENSE ISLAND プロデューサー　齋藤 精一　株式会社アブストラクトエンジン代表取締役

1975 年神奈川県生まれ。建築デザインをコロンビア大学建築学科（MSAAD）で学び、2000 年からニューヨークで活動を開始。03 年の越後妻有アートトリエンナーレでアーティストに選出されたのを機に帰国。フリーランスとして活動後、06 年株式会社ライゾマティクスを設立。16 年社内に設立された 3 部門の中のひとつ、「アーキテクチャー部門」を率いる。2020 年ドバイ万博日本館クリエイティブアドバイザー。2025 年大阪・関西万博 People's Living Lab クリエイター。

猿島について

明治時代からの砲台跡が史跡に指定され歴史遺産としても貴重な猿島は、一周歩いて 40 分程度で回れる小さな無人島です。夏には家族連れが BBQ を楽しんだり、散策をするなど観光で賑わいます。
日蓮上人が難破しそうになった時に白猿が島へ導いたという伝説や、ペリー来航の際にはこの島のすぐ横を船で通ったことからペリー島とも呼ばれていたなど、歴史にも深く刻まれた島です。
横須賀市全域には歴史遺産も多く、猿島と合わせたよこすかルートミュージアムなどの観光ルートも紹介しています。

YOKO SUKA
よこすかルートミュージアムは、 横須賀に点在する開国から近代につながる歴史、文化の見どころや自然豊かなスポットを「サテライト」と呼び、 それらを「ルート」でつなぐことで市内全体を大きな「ミュージアム」としてとらえた 横須賀の新しい楽しみ方です。無人島の自然と史跡を楽しめる猿島も、よこすかルートミュージアムの「サテライト」の一つです。　https://routemuseum.jp/

猿島へのアクセス

京急線「横須賀中央」から下車徒歩約 15 分、またはタクシー約 5 分で三笠桟橋へ。フェリー乗船約 10 分にて猿島へ。
「横須賀中央駅」まで：京急線「品川」から約 43 分、「横浜」から約 25 分。※日中の快速特急を利用した場合

参考画像(2019 年展示風景)

photo : Naomi Circus

お問い合わせ

全般お問い合わせ
Sense Island 実行委員会事務局(横須賀市文化スポーツ観光部企画課)
TEL 046-822-8427(平日 9:00-17:00)　senseisland.yokosuka@gmail.com

広報用画像などプレスお問い合わせ
株式会社いろいろ　担当：市川　press@iroiroiroiro.jp